



昨年度一般会計決算・公営企業決算を認めず

愛知県議会は、12月7日の本議会で、2014年度の一般会計・特別会計・公営企業会計を認定しました。日本共産党愛知県議会議員団は、一般会計と公営企業会計の認定に反対しました。

愛知県の場合、9月議会で設置された2つの決算特別委員会が閉会中審議を行い12月定例会に報告し認定を受けることとなっています。本議会では質問・討論もなく、あっという間の採決に驚きます。

決算資料は9月定例会の開会中に配布されました。共産党議員団は、決算書を基に議論し、下表のように各決算毎に認定・不認定を判断しました。

一般会計決算は、1企業に最高100億円を補助できる制度など特定の産業と企業に大判振る舞い、その一方で国保への県単補助金の廃止、第3子保育料改悪など県民の暮らしを直撃するものとなっています。



決算「不認定」で着席したままの共産党県議団

日程のお知らせ

常任委員会（議案・一般質問）

わしの議員（健康福祉委員会）

9日（水）13時～

下奥 議員（振興環境委員会）

9日・10日13時～

本会議・討論採決（予定）

18日（金）10時～

下奥議員が討論で登壇する予定

平成26年度愛知県一般会計歳入歳出決算に対する日本共産党の態度

一般会計・特別会計・公営企業会計	共産党 態度	判断理由
平成26年度愛知県一般会計歳入歳出決算	×	リニア、ジェットなどの産業重視、医療、暮らし、教育軽視の逆転した財政執行である
平成26年度愛知県公債管理特別会計歳入歳出決算	×	巨額の県債発行。元利返済が県の行財政運営の重石となっている。
平成26年度愛知県証紙特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県母子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県中小企業近代化資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県就農支援資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県県有林野特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県林業改善資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県沿岸漁業改善資金特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県港湾整備事業特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県流域下水道事業特別会計歳入歳出決算	○	
平成26年度愛知県県営住宅管理事業特別会計歳入歳出決算	×	使用料の多くが、建設債権の返済に使われ、維持管理・修繕が放棄されている。
平成26年度愛知県県立病院事業会計決算	×	がんセンター尾張病院の廃止など、政策上に問題がある。
平成26年度愛知県県立病院事業欠損金処理会計書案	×	H26年度から民間会計に見合う処理に法改正。それに伴い30億円の欠損金処理
平成26年度愛知県水道事業会計決算	×	30億円前後の黒字経営。責任受水負担制度に対し市町村の批判的意見がある。
平成26年度愛知県水道事業剰余金処分計算書案	×	H26年度から民間会計に見合う処理に法改正。それに伴い265億円の剰余金処理
平成26年度愛知県工業用水道事業会計決算	×	25億円前後の黒字経営。責任受水負担制度に対しユーザーの批判的意見がある。
平成26年度愛知県工業用水道事業剰余金処分計算書案	×	H26年度から民間会計に見合う処理に法改正。それに伴い240億円の剰余金処理
平成26年度愛知県用地造成事業会計決算	×	内陸・臨海で広大な工業用地開発。環境を破壊する。豊田・岡崎用地が最大の事業。